きらきらつうしん

2017年　秋号　No.33

さわやかな風が、秋を連れてきます。
体を動かしたり、秋の味覚を味わったり、
お気に入りの本を読んだり・・・。
それぞれの秋を楽しみましょう。

『ともちゃんとこぐまくんのうんどうかい』
あまん　きみこ／作　西巻　茅子／絵
福音館書店　1992年　（E　アカ　ニ）

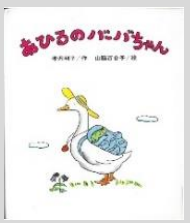
スポーツを楽しむ！

秋の空の下、元気いっぱい体を動かそう！

『きょうから体育が好きになる!　なわとび/短距離走』
下山　真二／著
鈴木出版　2006年　（K780　シ）

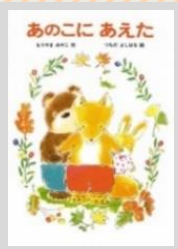
ものがたり　せかい
物語の世界へ

いつもよりちょっぴり長い物語で、秋の夜を楽しみましょう。



『あひるのバーバちゃん』
神沢　利子／作　山脇　百合子／絵
偕成社　1974年（K913　カ）

バーバちゃんがスーパーへお買い物に出かけます。バターにこむぎこ、いちご、オレンジ、おやつのクッキー・・・。袋に入りきらないので、リュックも買いました。なんだか楽しくなってきたので、このままピクニックへでかけます。



『あのこにあえた』
もりやま　みやこ／作　つちだ　よしはる／絵
あかね書房　1988年（K913　モ）

今日は友達もいなくて、なんだかつまらない。きつねの子が歩いてたどりついたのは、ゆらゆらゆれるつりばしでした。つりばしを渡った先には、きつねの女の子がいることを教えてもらっていたのです。がんばって渡ったら、あの子にあえるのかな？

『くまのローラ』
トルード・デ・ヨング／さく
ジョージーン・オーバーワーター／え　横山　和子／やく
福音館書店　1994年（K949　ヨ）

ノールは5歳の誕生日に、黄色に赤い水玉もようのスカートをはいたくまさんをもらいました。名前はローラ。おてんばでわがままなローラは、パパを困らせたり、時にはけんかもするけれど、いつだって一緒にいてくれる、大好きな友達です。

くだものを味わう

秋はくだものがおいしい季節です。
本の中のくだもので、目でも味わってみましょう。

『くだものなんだ』
きうち　かつ／さく・え
福音館書店　2007年　（E　ミト　キ）

黒と白のシルエットから、みんなはどの果物かわかるかな？一人で読んでも、お友達や家族と一緒にあてっこしても楽しいですね。

『サリーのこけももつみ』
ロバート・マックロスキー／文・絵
石井　桃子／訳
岩波書店　1986年　（E　アオ　マ）

ある日、サリーとお母さんがこけももをつみに行くと、くまの親子もやってきて・・・。無事に冬に食べるジャム用のこけももをつんで帰ることはできるのでしょうか？

『くだもののはな』
斎藤　雅緒 ／絵
フレーベル館　2008年　（E　ミト　サ）

この本は、本物そっくりの絵で果物とその花を紹介してくれる絵本です。みんなが好きな果物は、どんな花が咲くのかな？

絵本作家さんこんにちは！

国内・国外を問わず、絵本作家さんを作品とともに紹介していきます。
第１４回目は、元気で快活な「ばばばばあちゃんシリーズ」を手掛ける、さとうわきこさんです。

『ばばばあちゃんのやきいもたいかい』
さとう　わきこ／作
福音館書店　2000年　（E　ミト　サ）

東京都生まれ東京育ち。幼少期は結核を患うなど、病弱だったようです。父親が早くに他界し、大学への進学をいったん諦め、進学の資金を貯めるため就職しますが、腎臓結核になり大手術をされています。療養後は、デパートの販売員の仕事が終わった後、デザインの手ほどきを受け、一年後、デザイン会社に就職。このデザイン会社で童話作家の寺村輝夫さんに出会い、会社を辞め、本格的に絵の仕事を始めたそうです。

代表作『せんたくかあちゃん』『ばばばあちゃんシリーズ』は、どちらもたくましい女性が登場します。たくましい女性は、さとうさん自身の母親がモデルになっているそうです。長野県岡谷市にある「小さな絵本美術館」の主宰もされていて、国内外問わず、絵本の原画や絵画などが展示されています。

えほんの会のおしらせ

9月21日（木）　10月19日（木）　11月16日（木）

日にち：毎月第3木曜日
時間：10：00～10：30
場所　：キッズステーション

行事により変更する場合があります。
２歳から５歳までのお子さま対象の読み聞かせの会です

市川市市川駅南口図書館　指定管理者　（株）ヴィアックス
〒272-0033　市川市市川南1丁目10番1号
I-Linkタウンいちかわザ　タワーズ　ウエスト3階　047-325-6241